

町報 てんのう

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(018875)2038

町のうごき	
本籍数	4,299
本籍人口	14,521
世帯数	2,955
住民登録人口	13,484
内 男	6,632
女	6,852
12月1日現在	

新春を迎えて

天王町長 藤原慶三郎

町民の皆さん、明けましておめでとうござい
ます。輝かしい昭和四十五年の新春を迎え、
皆さんとともに心からお喜び申し上げます。



本町においては町長選挙が行な
われ、町民多数のご支援を得て
再び首長の座を得、町政を担当
できましたことは何よりも喜ば
しく、町民各位に心から感謝申
し上げるとともに、本町のおか
れている重大な立場をじゅうぶ

ん考慮いたし、郷土開発のため
決意を新たにす覚悟です。
また、安保改正の前年、沖繩
本土なみ返還等波乱に満ちた中
に佐藤首相の訪米後、国民の真
意を問う国会解散、外交、大学
問題、総合農政施策の確立等内
外共に幾多未解決の難問をかか
えつつ古き年を送り、いま、新
らたな試練の年を迎えるに当
り、感慨またひとしおでありま
す。



特に、稲作を中心とした農業
問題は大きくゆれ、米価のすえ
おきをはじめ、

① 割減反
② 作付け転換
③ 買入れ制限
等が打ち出され、食糧制度堅持
の途はきびしく、農業を主体と
する本町の所得にも大きな影響
があり、あまりにも急激な政策
の転換に農家各位がとまどいつ
つある現状を見る時、

④ 生産性の向上
⑤ 技術の進歩
⑥ 需給関係
等、統計的に見る時、米の余剰
は当然おこる現象であり、それ
を察知しなかつたのは明らかに
政策の失敗であるにもかかわら
ず、その責任を農家に転嫁する
態度や今後の進むべき方向すら
明示せず、政府の施策に従わな
ければ食糧制の維持は困難であ
るとい、農民の声を反映しな
い、一方的な施策に対しては、
行政を担当する責任者として、
いささか抵抗を感じるものであ
ります。

しかしながら、時代の流れや、
農業行政の転換に際しては、今
後国の方針をじゅうぶ検討の
うえ、各種産業団体と密接な連
携をとりつつ、これに対処いた
す覚悟です。

湖岸住民待望の二田大崎
天王間の基幹道路の完全舗装、
下出戸三枚橋間(約千六百メ
ートル)の農道舗装、追分小改
築、天王幼稚園、天王保育所、
幼児プールの新設、農林省住宅

払い下げによる町営住宅の増設
等、人づくりの根源である教育
行政の充実、町づくりの基本と
なる道路網の整備、住宅対策
等、他町村より常に一步先んじ
て実施いたし、いかにすれば住
民へのサービスが徹底するかを
念頭におきつつ、心をこめて町
政に取り組んでおります。

さらに昭和四十三年度決算は
単年度約六百五十二万八千円の
赤字であります。通算約一千
五百二十八万一千円の赤字であ
ります。

乏しい財政ではありますが、
町民の血税であることを心に銘
記し、常に人件費及び冗費の節
約を第一として、目標と計画を
たて、財政を効果的に投下運用
しており、余談ではございます
が、秋田県六十四町村の中で町
村長の乗用車のないのは本町た
だひとつです。私は自ら節約す
べきは節約いたし、補助、起債
等に関しては思い切つて立ち向
かい、この獲得にあたっており
ます。

このように多くの町事業を完遂
しつつ、なおかつ健全財政を堅
持し得ましたことも議会や職員
をはじめ、町民各位の町施策、
町税に対するご理解、ご協力の
たまものと心から感謝申し上げ
る次第であります。

- ① 四十五年度は従来の基本政策の充実強化を図ると共に、議会のご協力を得て
 - ② 天王小学校改築
 - ③ 東湖小学校プール建設
 - ④ 大崎地区道路基盤整備
 - ⑤ 老人ホーム設置
- 等を重点的に考えております。
また、四十四年度誘致いたし
ましたアキタ電子(株)は日立
系列会社で、投下資本約五億
円、従業員約二百五十名で操業
し、トランジスタ関係部品を
製作しております。今年四月に
は四百名にふえ、将来は従業員

千名以上に拡大する計画を有す
る有望会社で、地域開発に果た
す役割はきわめて大きく、町と
しても環境整備等に協力いたし
たいと考えております。

本町は、いま、一步一步明る
い町になりつつあり、町民各自
が正しいことは正しい、悪いこ
とは悪いと正邪の判断を誤ら
ず、自己の良識に基づいて言動
してまいります。おとなが正しい
考えをもつことこそ、子どもの
教育はもろろん、家庭の円満に
つながることでもあります。いま
ようやく正しい方向にむかって
きたこの良い風潮をさらに伸ば
し、だれもが住みよいと感ずる
郷土天王町を建設するか、否か
は、一に町民のおおの自覚と
正しい考えと勇気をもって実行
に移すかどうかにかかっており
ます。

今こそ昭和六十年の町づくり
の基礎をかためるべき大切な時
期であります。

十年後、二十年後の天王町は
飛躍的に発展します。また、さ
せなければなりません。
全町民がほんとうに郷土愛と
人間愛の精神に燃え、自己を大
切にし、将来に生きるおが子の
幸福のため、一致協力してがん
ばらなければならぬ時であり
ます。

私は、常に自己の名を惜しみ
つつ、郷土愛の一念に燃え、積
年の弊を打破し、明るく豊かな
町づくりのため、正義感と勇気
を持って懸命の努力をいたし、
町民とひさぎを交え、町民の声
を聞き、町民と直結した行政を行
ない、町民のご期待にこたえる
覚悟です。

年頭にあたり、所感の一端を
述べ、町民各位のご健康とご協
力を祈りつつ、決意を新たに
町発展のため希望に満ちた明る
い年にしたいと思っております。

年頭に当つて

天王町議会議長 米谷多一郎



七十年代の日本の新らしい歴史を築き、か

方向をうらなう総選挙もそれぞ

しかしながら昨年を回顧する

昨年年度、町においてはいろいろ

年頭所感

天王町教育委員長 藤原慶一郎



町民の皆さん、新年おめでとうござい

ご家族をそろってお元気で新し

幼児教育、学校教育および社会

立二、保育所三において行なわ

二田駅前広場、追分、天王ノ塩

また、今年は大崎野沢地区の延

町勢進展のため、ひいてはわが

昨年度においては、追分小学



天王町農業委員長

七十年を迎えて

佐藤栄蔵

農家の皆さん明けましておめ

新らしい年を迎え、心からお

農家の皆さんの代表として信任

さて、農業をめぐる情勢はま

年頭の辞

天王町消防団長 藤原吉治郎



明けましておめでとうござい

われわれ消防人は、常に町民

世の文化生活にともなつて、

旧来の燃料より発展した家庭用

正しいことです。日本が明治以

私達教育委員会は全知全能を

傾けて、天王町教育の振興のた

よるしく皆さんのご協力をお願い

本年はいろいろな意味におい

関係諸機関のご指導とご援助を

原因になりました。

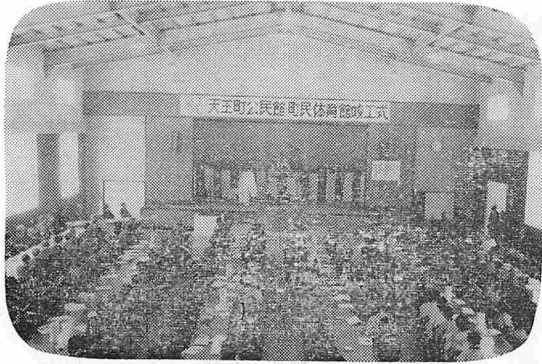
市八町村の消防団で結成されて

な、付近民家の人々もそのつ

町民の皆様、奮起して今まで

ごあいさつといたします。

町民待望の公民館と体育館が1月31日完工。
3月1日の竣工式には、全町民の祝福をうけた。

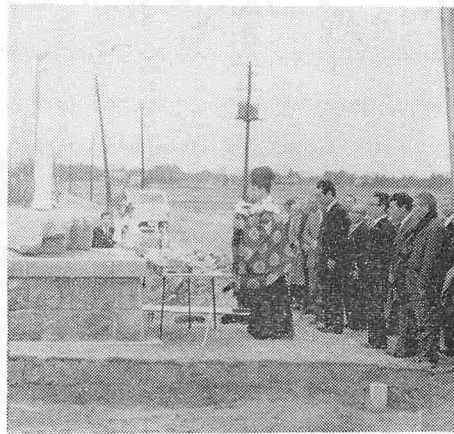


本町が誘致した秋田セイヨー電気の工場落成記念式典が1月13日、同工場に県知事代理、町長など来賓関係者多数が出席して盛大に行なわれた。

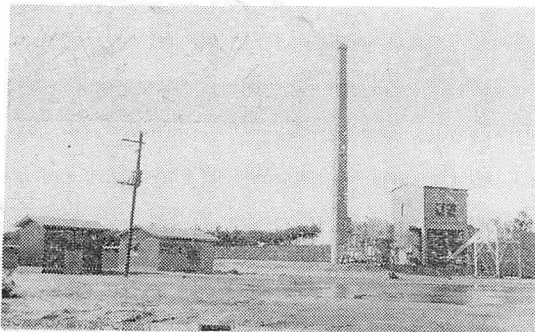
写真で見ると 一九六九



「天王町交通指導隊」が5月1日に発足、8人の隊員は交通指導や事故防止に活躍している。



塩口北野へ大崎へ羽立へ中羽立へ塩口の各部落を一巡する延長四八六・七メートル、幅六・五メートルの農免道路が完工。三月二十九日記念碑の除幕式を行なった。

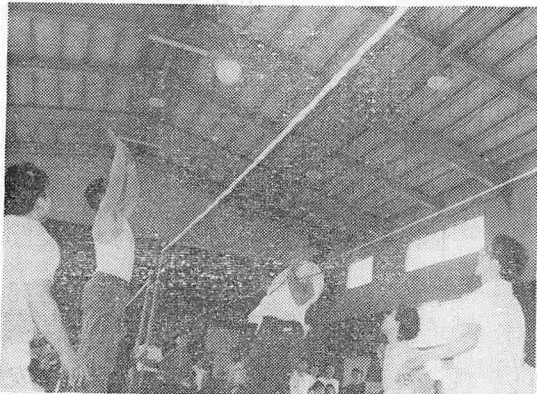


5月30日に完工式をなつたゴミ焼却炉が6月1日から操業。これは1日10トンの処理能力をほこるもので、現在は1日平均6トンのゴミを処理している。

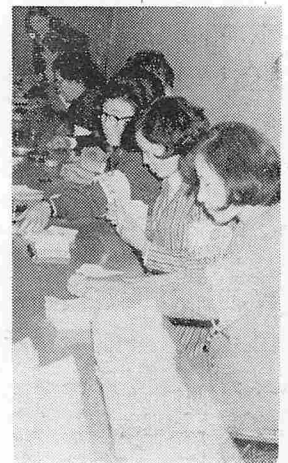


県実施の「農村婦人健康相談室」は七月四日上出戸地区、十二日に大崎地区で行ない、一六九人が受診し、異常者が一〇八人と半数以上だった。

任期満了による町長選挙および、町議ひとりの補欠選挙は四月二十日に投票が行なわれた。

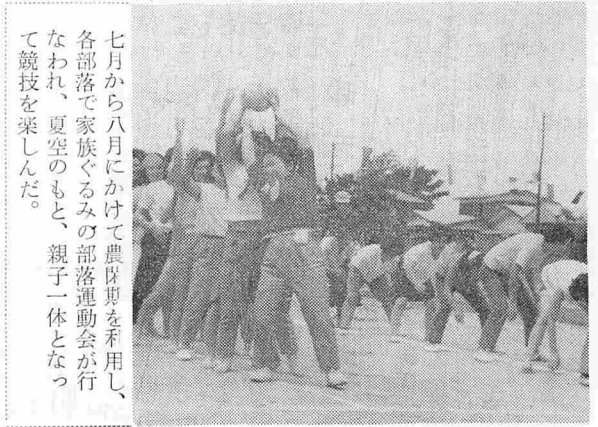


7月の家庭の日の20日、第12回家庭バレーボール大会が町民体育館と天中体育館の両会場で行なわれ、二田新町（夫婦）、上出戸（主婦）が優勝した。

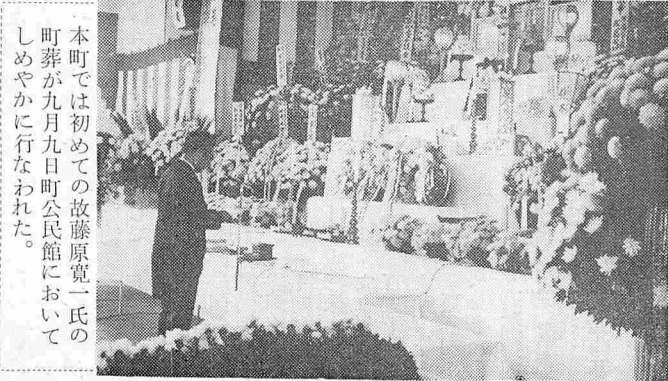




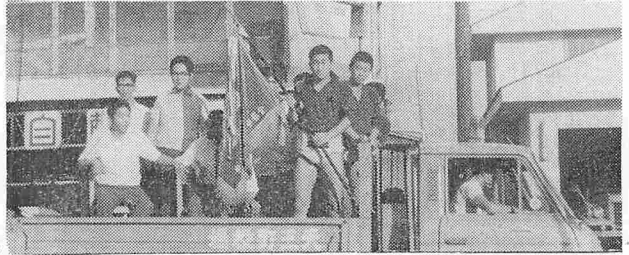
「新成人」の門出を祝う町成人式がお盆の八月十五日町公民館で行なわれた。キャンペーンファイヤーでは、ギターをひき、歌を歌い、楽しく過ごした。



七月から八月にかけて農保野を利用し、各部落で家族ぐるみの部落運動会が行なわれ、夏空のもと、親子一体となって競技を楽しんだ。



本町では初めての故藤原寛一氏の町葬が九月九日町公民館においてしめやかに行なわれた。



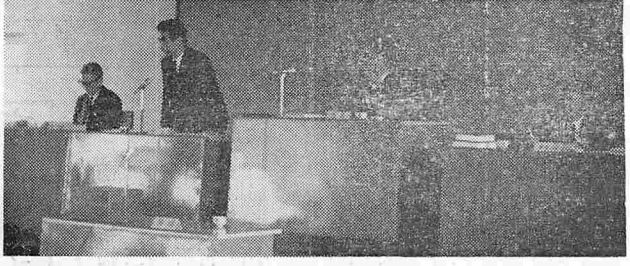
7月31日に行なわれた全県中学相撲大会で天王中学校が3回目の全県優勝を遂げ、同日全町祝賀パレードを行なった。



本町初の功労者に二田是儀氏ら二十六名が決まり、表彰式は十一月七日町公民館で行なわれた。



「ナガイギしてエガッタナア」敬老会は九月十一日町公民館においておじいさん、おばあさん三百人が出席してなごやかに行なわれた。

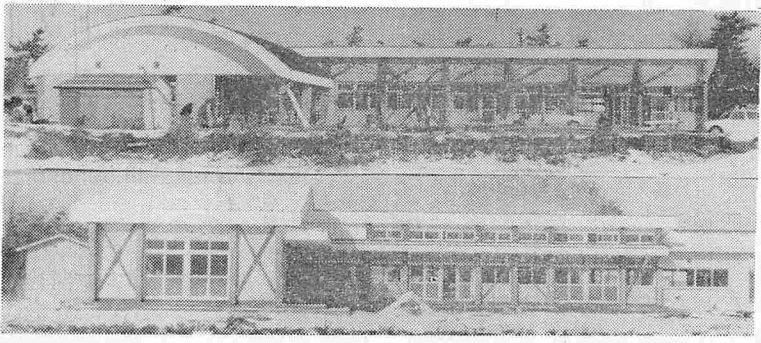


11月20日、43年度決算を審議する臨時議会が開かれた。一般会計は15,281,000円の黒字となった。



十一月三日、第十八回町政施行記念駅伝大会で天王チームが初優勝した。

第四回「天王町産業祭」は農産物など九二一点を集めて、十一月五日から三日間、町公民館を会場に公民館の文化祭と合わせて行なわれ、延べ一万人の参観者でにぎわった。



八月二十日から工事に取りかかっていた町立幼稚園と保育所は十二月十日に完工した。竣工式は十二月二十日新保育所において盛大に行なわれた。



幼稚園(上) 保育所(下)

